

えぐね

※えぐねは、日本三大散居村の地、胆沢扇状地の屋敷の北西側に杉・栗・桐などの木を森のように植えて、冬の季節風から屋敷を守る防風林である。杉は建築材に、落葉は燃料や肥料などにも使われた。冬は温かく、夏は涼しく、緑豊かで快適な住環境を形づくるとともに、日本の原風景を代表する豊潤な景観を生み出している。

生徒会スローガン

結～全校の心を一つに



4月28日(水)、生徒会総会が行われました。ソーシャルディスタンスに気を配りながら活発な意見交換が行われ、前期の生徒会活動方針が全校一致で採択されました。議案書には、スローガンの結という言葉に込めた思いが次のように綴られていました。

先輩たちが創ってきたものを土台にして、自分たちなりに活動を発揮させていき、次の代に繋げる5年目の生徒会活動にしていきたい。また、制限がかかり、全校との関わりが少なくなった今だからこそ、人と人、学級と学級、学年と学年、そして全校を一つに繋ぐ活動をしていきたい。

今年も多く試練の中でのスタートとなりましたが、生徒たちの前向きな姿勢を見てとても救われる思いがしました。体育祭は残念ながら延期となりましたが、これまでの取り組みが無駄になったわけはありません。私には、さらにエネルギーとアイデアを蓄えて、より素晴らしい体育祭を目指して頑張る胆沢中生の姿が目に見えてきます。「楽しみがさらに増えた」と前向きにとらえて、これからの活動を見守っていきたいと思います。

生徒会総会では、胆沢中学校生徒会の「いじめ防止宣言」と「情報モラル宣言」についても全校で確認することができました。ご家庭でもぜひ話題にしてみてくださいと助かります。

新しい先生をお迎えしました

5月1日をもって、岩淵尚仁先生が住田町立世田米中学校の副校長先生に昇任されたことを受け、新たに2名の先生をお迎えすることとなりました。

鈴木真匡(まお)先生(3年副担任、2年数学、バスケットボール部)は胆沢中開校1年目に本校に勤務されています。菊池光(ひかる)先生(2年D組担任、1年保健体育、サッカー部)は、遠野高校でサッカーに打ち込み、全国大会出場も果たしているアスリートです。岩淵先生が果たしてきた役割はとても大きなものであり、突然の別れに悲しみを禁じ得ない生徒がたくさんいましたが、新たな戦力を得てさらなる胆沢中学校の発展に努めてまいりたいと職員一同決意を新たにしているところです。

今回の人事と教科担任等の変更についてご理解をいただき、今後も教育活動への一層のご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。



鈴木真匡

菊池 光

※お二人とも旅行が趣味とのことですが、光先生はJICA海外協力隊として、アフリカのウガンダ(どこにあるのか、どんな国なのか地図帳などで調べてみましょう)で2年間、体育教師として勤務された経験もあります。

お二人の多種多様な経験から学べることもたくさんありそうですね。



今年もお世話になります

スクールカウンセラー



袁輪いづみ

スクールソーシャルワーカー



佐々木千枝

いづみ先生は原則毎週火曜日、千枝先生は月一回(原則火曜日で日時は不定期)に来校し、様々な相談に応じます。

スクールカウンセラー(SC)は、生徒本人の心の問題に注目するのに対して、スクールソーシャルワーカー(SSW)は生徒を取り巻く環境に注目して問題の解決を図る専門家と位置付けられています。SSWは学校内での相談のみならず、ご家庭や市役所などで相談したり、1対1の面談だけではなく他の機関の職員とも一緒に会議をしたりすることもあります。SCも、生徒だけでなく保護者の相談にも対応します。「お話を聞いてみたい」というだけでも構いません。相談を希望する際は、教育相談担当の土谷主幹教諭までお問い合わせをお願いいたします。



千葉希世

※私は胆沢中学校の図書館は、日本一素敵な学校図書館だと思っています。豊富な蔵書、ガラス張りの明るい環境、思わず本に手が伸びる絶妙なレイアウト等々、希世先生にも日々大変お世話になっています。

その他にも、学校地域支援本部の皆様には、下校時の安全見守りや、校内の消毒作業でも大変お世話になっております。コロナが依然収束の見通しが立たない状況にあって、この消毒作業は、生徒たちの安全安心確保に直結するともありがたい支援となっています。

※毎週木曜日の放課後に、お二人で消毒作業を行っています。只々感謝です。

体育祭延期へのご理解、誠にありがとうございました

3月末に奥州市に10代の感染者が出たときには、たくさんの方から様々なお問い合わせをいただきましたが、今回は状況を冷静に鑑みて「学校の決断はやむなし」とご理解を頂いたものと思っております。延期期日については現在検討中ですので、決まり次第お知らせいたします。

体育祭の延期により、生徒たちの気持ちはいち早く地区中総体に向かっていきます。でも、ここで感染してしまっただけでは元も子もありません。部活動であっても常にソーシャルディスタンスを意識し、大きな声を出さない、こまめに手指消毒を心がけるといった感染防止対策に今まで以上に努めていくことはいくらでもありません。もちろん父母会練習やスポ少活動でも同様です。

最近体調不良を訴える人が増えてきています。約40日後に迫った地区中総体で納得のいく結果を残すためにも、まずはコンディションの底上げとメンタル・モチベーションの維持に努めていくことが賢明です。時はまさにウィズコロナ。リスクを冒してまで今敢えてやる必要がないこと、今こそ絶対やるべきことを見極めながら、このかけがえのない40日を大切に過ごしていきましょう。

さつきカップ中学校ソフトテニス大会

- 団体女子 第3位
- 個人女子 第3位 渡邊夏姫 佐藤光
- 個人男子 第3位 本庄煌良 千田珀瑛



岩手県中学生団体卓球大会 男子の部 第3位

岩手県春季陸上競技大会

- 1500m 出場 石川虎太郎 千葉丈 高橋陽
- 800m 出場 石川虎太郎

※高校生や一般・大学生と一緒に走った大会で、陽君は1年生の最速タイムで、丈君は自己ベスト大幅更新、虎太郎君は全国標準記録に迫るタイムで走りました。

全軟野球胆沢地区大会

- 準決勝 胆沢 3-0 前沢
- 決勝 胆沢 8-2 衣川



※22日～山田町で行われる県大会に進出!

☆対外試合については、引き続き県内の感染状況を見て参加の可否について判断していきます。